

# 宮竹少剣

昭和56年5月10日

才37号

宮竹少年剣道クラブ育成会

## ★ 昭和56年度定期総会 5月17日(日) 開催します。

宮竹少年剣道クラブ育成会の56年度定期総会を来る5月17日(日)宮竹小学校体育館で次のように開催致します。今回は特に当剣道クラブ創設以来お力添え頂いてまいりました石田会長が懇切の爲、会長を選ばれることになり送別試合等も予定していますので、ご父兄会員の参加を期待致しております。

なお、どうしても出席できない方は本紙末尾の委任状をご提出下さい。

日時	5月17日(日)	午前	9時開始
第6回送別試合			9:30 ~ 11:30
定期総会			11:30 ~ 12:30

[議 事]

1. 55年度経過報告及び収支報告
2. 56年度行事予定及び予算案
3. 役員改選
4. 石田前会長、感謝状、記念品贈呈

## ★ 新入部員 16名を紹介します。

56年度の新入部員として16名の豆剣士が5月16日からけい古を始めました。先輩剣士に負けないよう、途中でやめることなく頑張ってください。

ご父兄の皆様には、留守家庭の鍵当番をお願い致します。

新入部員は次のとおりです。

4年	浦 巧、 中島 進、 別府正寛、 増田 隼弘
3年	清水 康生、 播磨 幸史、 松尾 真
2年	阿部 昌樹、 市山 真也、 江口 博之、 栗山 高志
	近藤 育高、 世利 智則、 中島 篤、 中村 三一郎、 増日 稔史

## ★ 石田会長離任のご挨拶

昭和44年10月、発足と共にばかり合いをもってきました宮竹少年剣道クラブと、このたび、お別れすることになりました。35年間、住み慣れた博多を離れて、4月から大分へ転勤致しました。

かえりみますと宮竹少剣の12年間、様々のことがありました。強く印象に残っていますのは、宮竹小講堂の建替えのため那珂中体育館まで寒い冬の間子供達と一緒に通ったときのこと。そして毎年数多く行われる対外試合のこと。なかでも50年夏、東京の武道館に出場したときのことなど、少年剣士の一つ一つの剣さばきに声援を送りながら、奮と共にけい古に励んだ懐い出は盡きません。

そして昨年、創立10周年記念親善大会を盛大に催すことができましたことは皆様の惜しみないご協力のお蔭だと深く感謝致しております。

幸いにして、創立間もない頃より、合瀬先生、亀井先生と誠に得難き立派な指導者をお迎えすることができましたことは、宮竹少剣がここまで発展することができた最も大きな原動力であります。

今後、更に15周年、20周年に向けて初心にかえり少しでも剣の道を学びたいと願っていた夫先、転勤になり残念ではありますが、一人一人のご父兄のご協力が宮竹少剣発展の礎であり、未来さになら子供達への最大の贈りものであると念じております。

私も大分へ参りますが、家もここにあり家族もおいでいますので、帰福の折はまた寄せていただきたいと願っております。

永い間、いろいろお世話になりました。ここに誌上を借りて厚く御礼申し上げます。

最後に宮竹少年剣道クラブの今後の発展を心から祈念して会長離任のご挨拶と致します。

## ★ 今後の行事予定

5月 17日 オム回級別試合、定期総会  
6月 14日 宮竹少年剣道クラブ昇級審査会  
6月 21日 所区合同けい古  
オム一回福岡県道場連盟少年剣道大会

## あとがき

昨年は10周年も無事終え、56年度も16名の新入部員を迎え新たな  
第一歩を踏み出そうとした矢先、創立以来当クラブの柱として子供達の育成  
に励んでこられた石田会長が衰弱の為、やむなく会長を離任されることにな  
りました。

これからまだまだ当クラブ発展の為にお力添を頂かなければならなかった  
のですが大変残念でなりません。石田会長の今迄の御苦勞を感謝すると共に、  
残されました役員一同、御父兄の一言の御協力を頂き当クラブ発展のため  
頑張りたいと思っております。

切 取 線

## 委 任 状

宮竹少年剣道クラブ育成会会長 殿

56年度定期総会に出席出来ませんので総会決議事項

について \_\_\_\_\_ 殿に一切を委任致します。

氏名 \_\_\_\_\_ (印)